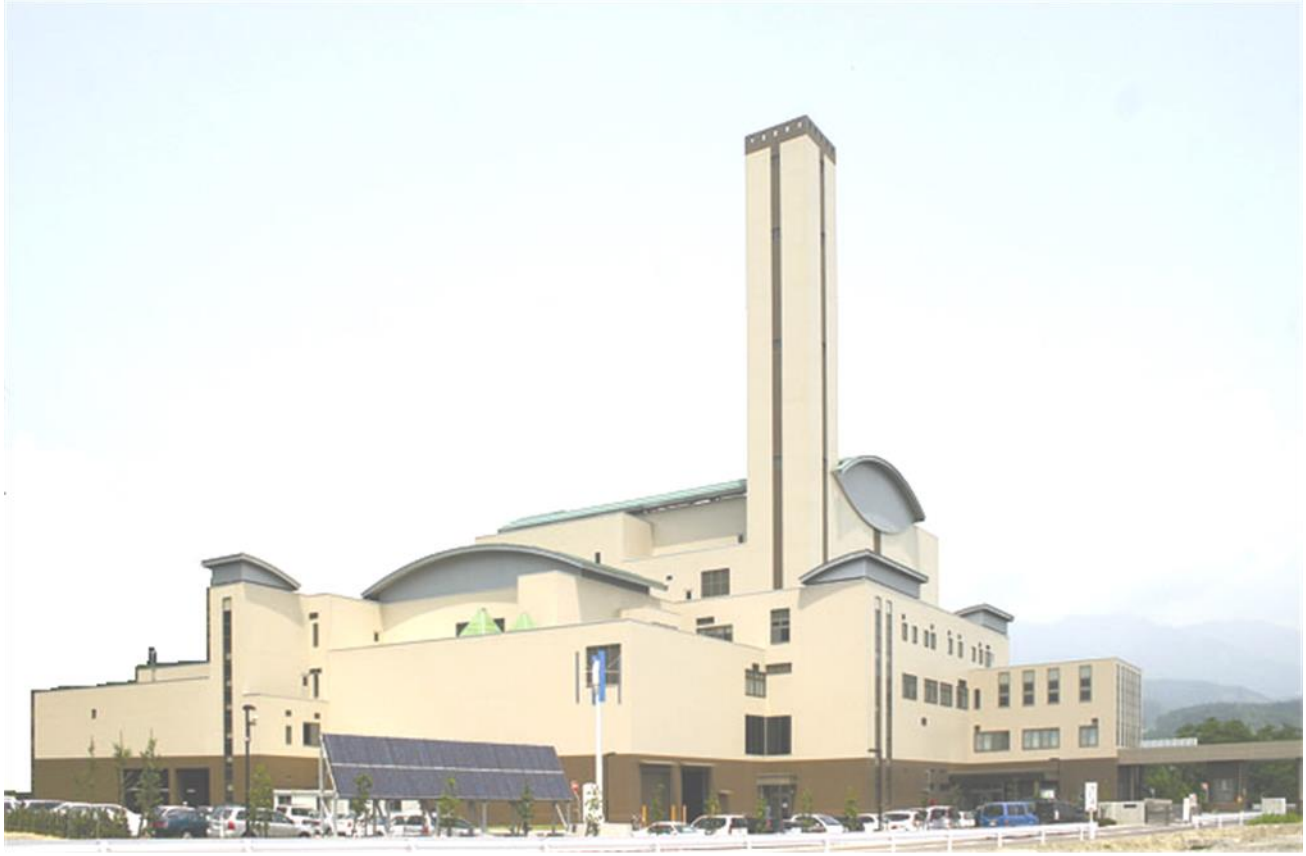
大野・勝山地区
広域行政事務組合の概要

令和６年度



▲ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」

目次

第１章　圏域の概要 **1**

１．位置及び地勢・面積・人口 1

２．産業 2

第２章　事務組合の概要 **3**

１．事務組合の概要 3

２．事務組合の歩み 3

３．組合議会 4

４．事務組合の機構 4

第３章　事業の概要 **5**

１．廃棄物処理施設の管理運営事業 5

２．広域観光の推進事業 7

３．奥越青少年愛護センター運営事業 10

４．介護保険認定審査会・障害者介護給付市町村審査会の運営事業..... 11

令和４年度　決算 **12**

令和６年度　予算 **13**

第１章　圏域の概要

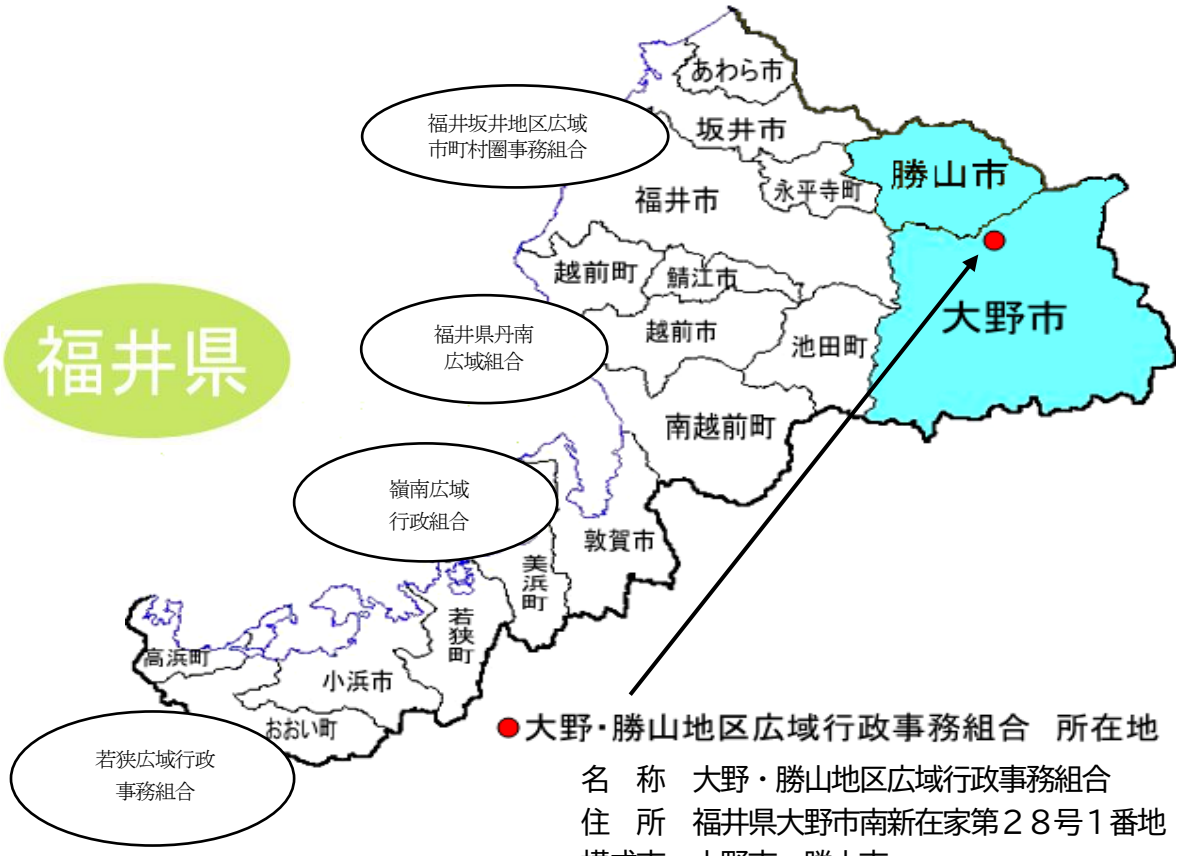
１．位置及び地勢・面積・人口

本圏域は、大野･勝山地区広域市町村圏と称し、北部は石川県、東部及び南部は岐阜県、西部は福井坂井地区広域市町村圏及び丹南地区広域市町村圏に接しており、白山国立公園、奥越高原県立自然公園などの美しい自然環境と古い歴史を有している。また、構成する大野市、勝山市とも特別豪雪地帯に指定されている。

本圏域の面積は1,126.31㎢で県土面積の26.9%を占め、県内4圏域の中で最大である。圏域面積の85.2%、960.10㎢は森林面積である。

本圏域の人口は 49,913 人(令和6年4月1日現在)で、年々減少傾向にある。

〔数値データ:R4(第70回)福井県統計年鑑〕



人口・世帯数・面積の市別表

区分	面積（㎢）（※１）	令和６年４月１日現在（※２）		１世帯当り人員（人）	人口密度（人／㎢）
		人口（人）	世帯数（戸）		
大野市	872.43	29,099	10,735	2.71	33.35
勝山市	253.88	20,814	7,472	2.79	81.98
圏域計	1,126.31	49,913	18,207	2.74	44.32
福井県	4,190.58	740,232	296,585	2.50	176.64
広域／福井県	26.9%	6.7%	6.1%		

数値データ:(※1)R4(第 70 回)福井県統計年鑑

(※2)福井県の人口と世帯(推計)

推計人口及び世帯数は、「令和2年国勢調査(10月1日現在)」の結果を基礎とし、これに毎月、市町から報告される住民基本台帳の増減数を加えて算出している。

２．産　業

(1)農林水産業

農業においては、圏域の耕地面積6，100ha のうち95．4%が水田で、コシヒカリ、五百万石(酒造用米)また水稲種子の優良な産地として知られている。生産調整田では特産作物である里芋や大麦とその後作であるソバの作付けが盛んである。

林業においては、圏域の森林面積96，010ha のうち29.0%の27，855ha が人工林として管理されている。

また、林産物としては、生椎茸が県全体の25．0%、41，980 ㎏、まいたけが県全体の99．9%、131，882 ㎏生産されている。

水産業においては、圏域内に3つの漁業協同組合があり、内陸に位置する当圏域では、九頭竜川、真名川を中心に内水面漁業が行われている。

[数値データ:R4(第70回)福井県統計年鑑]

(2)商工業

圏域の商業事業所数は、574事業所で県全体の6．9%、年間商品販売額は、約521億円で県全体の2．7%となっている。

工業事業所数は、138事業所で県全体の6．9%、製造品出荷額は、約1，096億円で県全体の5．1%となっており、主な製造物は、繊維製品と弱電部品である。

[数値データ:R4(第70回)福井県統計年鑑]

(3)観光

総面積の35%が白山国立公園及び奥越高原県立自然公園に指定されている。

豊かな自然資源と史跡、古い町並みなど優れた文化遺産、さらにはこうした風土、歴史に育まれた伝統の七間朝市や勝山左義長まつりなど民俗的な資源に恵まれている。

また、1億2千万年前のジュラ紀、白亜紀の地層である手取層群の露出地が点在しており、勝山市は国内で産出される恐竜化石の多くを占める産出地となっていることから、県立恐竜博物館が設置され、圏域内最大の誘客施設となっている。

令和4年の圏域内への観光客入込数は、福井県立恐竜博物館や大野市内まちなか観光等において、コロナ禍前の水準に徐々に回復しつつあり、前年比 98．1万人(31．2%)増の 412．3万人となっている。

[数値データ:R4(第70回)福井県統計年鑑]

第２章　事務組合の概要

１．事務組合の概要

奥越地方において、国が推進してきた広域行政圏施策に基づき、昭和46年10月、大野市、勝山市及び和泉村の3市村を区域とする「大野・勝山地区広域市町村圏協議会」が設置され、翌年3月に「大野・勝山地区広域市町村圏計画」が策定された。

これに伴い、昭和47年7月1日、廃棄物処理施設の設置及び管理運営に関する業務及び大野・勝山地区広域市町村圏計画の策定及び連絡調整に関する事務等を共同処理する「大野・勝山地区広域行政事務組合」が発足した。

その後、伝染病隔離病舎管理、奥越青少年愛護センター、農業共済事業、広域観光事業等2市1村共同で実施する事業が順次スタートした。

平成11年3月には伝染病隔離病舎が廃止され、平成12年3月に県内の農業共済の合併に伴い、農業共済の事務も廃止された。

平成12年4月には介護保険2次判定業務がスタートし、平成18年8月に(旧)障害者自立支援法に基づく市町村審査会の2次判定業務がスタートした。

また、事務組合発足当時の目的であったごみ処理施設が平成18年に完成し、その管理運営事業が当組合の主たる事業となっている。

なお、構成自治体は、平成17年11月に大野市と和泉村が合併したことにより、大野市、勝山市の2市となっている。

平成23年4月1日には、国の広域行政圏施策の廃止に伴い、広域市町村圏計画に基づき実施している事務を含めて、組合の共同処理する事務とするための規約変更を行った。

＜共同処理を実施している事業＞

①廃棄物処理施設の管理運営
②広域観光の推進
③奥越青少年愛護センターの運営
④介護保険認定審査会の運営
⑤障害者介護給付市町村審査会の運営

２．事務組合の歩み

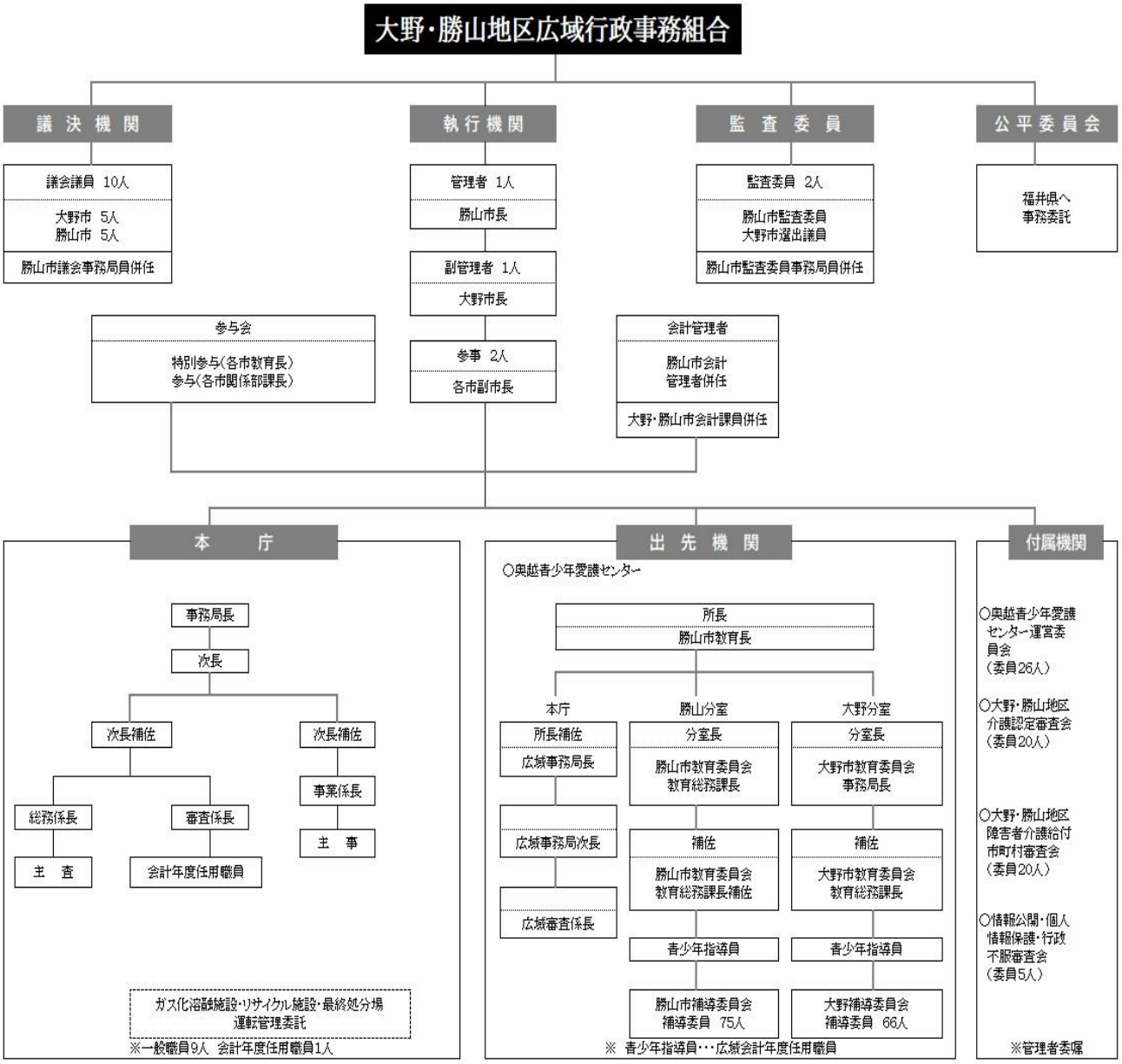
年　月　日	主 な 出 来 事
昭和　45.　3.　3	奥越地区広域行政推進協議会設置（任意）
45.　4.　1	勝山市・大野市伝染病隔離病舎組合設立
46.　7.　12	大野・勝山地区広域市町村圏設立
46.　10.　1	大野・勝山地区広域市町村圏協議会設立
47.　7.　1	**大野・勝山地区広域行政事務組合設立（大野市、勝山市、和泉村・一部事務組合）**
53.　4.　1	伝染病隔離病舎の管理運営事務併合
57.　4.　1	奥越青少年愛護センター発足
61.　4.　1	奥越農業共済事務所発足(共同事務がスタート)
平成　11.　3.　31	伝染病隔離病舎廃止
12.　3.　31	奥越農業共済事務所合併による事務廃止
12.　4.　1	介護保険制度・２次判定業務スタート
16.　3.　5	ごみ処理施設建設工事着工
16.　12.　24	最終処分場建設工事着工
17.　11.　7	大野市・和泉村が大野市として合併
18.　3.	最終処分場(エコバレー)竣工
18.　6.	ごみ処理施設(ビュークリーンおくえつ)竣工
18.　7.　1	ごみ処理施設本格稼動
18.　8.　11	障害者自立支援制度・２次判定業務スタート
23.　4.　1	広域市町村圏計画の策定業務廃止に伴う規約変更

3．組合議会

議会構成等

定 例 会 …… 12月･3月
議員定数 …… 大野市 5人
勝山市 5人
議員選出 …… 各市議会議員のうちから選挙する
議会会期 …… 定例会 1日(平成28年3月定例会から)
臨時会 1日
議　　場 …… 勝山市役所 議場(管理者市議場)

4．事務組合の機構（令和 6.4.1 現在）



第３章　事業の概要

１．廃棄物処理施設の管理運営事業

大野・勝山地区広域行政事務組合廃棄物処理施設の最終処分場「エコバレー」は、平成18年4月から、ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」は同年7月から本格稼動し、大野市と勝山市のごみを処理している。

「ビュークリーンおくえつ」は、燃やせるごみを処理するガス化溶融施設と粗大ごみや資源ごみの資源化を図るリサイクル施設からなっている。また、ガス化溶融施設では下水道汚泥も併せて処理を行っている。

これら施設の建設は、平成16年に着工し、約3年で完成した。総工費は「ビュークリーンおくえつ」が約65億円、「エコバレー」が約10億円である。

ガス化溶融施設は1日当たり92t、リサイクルプラザは1日31tを処理することができる。

また、エコバレーでは1日30m³の浸出水を処理することができる。

ビュークリーンおくえつ（ガス化溶融施設・リサイクル施設）

所　在　地	大野市南新在家第２８号１番地
敷地面積	約１５，０００㎡
建築面積	６，１３０㎡
処理能力	
ガス化溶融施設	９２ｔ/日（４６ｔ/２４ｈ×２炉）
リサイクル施設	不燃・粗大ごみ　１０ｔ/５ｈ
	資源ごみ　２１ｔ/５ｈ
総事業費	６，４９８，４５０千円
工　期	平成１６年３月～平成１８年６月
稼　働	平成１８年７月～

エコバレー（最終処分場）

所　在　地	勝山市平泉寺町岩ケ野 42 字上野 34 番 2
埋立面積	５，５３０㎡
埋立容量	２５，０００㎥
浸出水処理能力	３０㎥/日
埋立方法	セル方式　準好気性埋立
総事業費	浸出水処理施設　６０６，９００千円
埋立処分地造成	３１１，５３５千円
工　期	平成１６年１２月～平成１８年３月
稼　働	平成１８年４月～

令和５年度ごみ処理量

ごみ搬入量　18,439トン
（R4年度比　4.7%減）

- 燃やせるごみ　14,407トン
- 燃やせないごみ　796トン
- 資源ごみ　1,165トン
- 下水汚泥　1,995トン
- 埋立処理分（直接）　76トン

H30	20,717トン
R1	20,608トン
R2	20,415トン
R3	19,690トン
R4	19,338トン

焼却　15,713トン

2,650トン

ごみ焼却量 16,550トン
（R4年度比　3.7%減）

- ごみ焼却処理　14,555トン
- 下水汚泥処理　1,995トン

H30	18,351トン
R1	18,427トン
R2	18,192トン
R3	17,380トン
R4	17,181トン

資源化　924トン

資源化　2,414トン
（R4年度比　10.2%減）

- 古紙類　827トン
- スチール缶　43トン
- その他鉄類　370トン
- アルミ缶　65トン
- その他アルミ類　37トン
- ビン類　113トン
- ペットボトル　57トン
- 乾電池等　18トン
- テープ類　11トン
- スラグ　873トン

H30	3,195トン
R1	2,970トン
R2	2,691トン
R3	3,254トン
R4	2,688トン

資源ごみ処理量 2,650トン
（R4年度比　4.6%減）

- 粗大ごみ処理　1,128トン
- 資源化処理　1,522トン

H30	3,111トン
R1	3,083トン
R2	3,071トン
R3	3,004トン
R4	2,804トン

焼却　837トン

埋立　500トン

資源化　粗大ゴミより384トン・資源化物より1,106トン

埋立　323トン

直接埋立分　76トン

埋立処分量 899トン
（R4年度比 12.7%減）

- 飛灰固化物　500トン
- 不燃物残渣　323トン
- 直接埋立分　76トン

H30	1,110トン
R1	1,040トン
R2	1,063トン
R3	1,033トン
R4	1,030トン

※一人当たり一日のごみ排出量　859g

２．広域観光の推進事業

（1）概　要

当組合の観光関連事務事業は大きく分けて次の３つに分けられる。

①他圏域との連携

「環白山広域観光推進協議会」、「ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会」に構成団体として参画し、出向宣伝や各種イベントを展開している。

②観光関係団体への補助事業

「奥越前観光連盟」に事業補助金を支出している。

③団体事務

「奥越前観光連盟」と「九頭竜テラル高原推進協議会」の２団体の事務局を担当している。

（令和６年度　観光関連事業の計画）

事業名	補助金等（千円）
奥越前観光連盟補助金	3,340
環白山広域観光推進協議会負担金	500

（２）令和５年度観光関連事業実施概要

◎奥越前観光連盟実施事業

（大野市・勝山市の観光関係団体等で構成）

① 誘客・周遊促進事業

1 撮影スポットや観光地を巡るモデルコースを作成

令和4年度に実施した奥越前フォトコンテスト2022入賞作品の撮影場所を含むフォトスポットを巡る4つのモデルコース（日帰り・宿泊コース）を作成し、ウェブページで紹介した。

2 日帰りツアーの実施

作成したモデルコースに福井県指定無形民俗文化財の勝山左義長まつりを組み入れた日帰りツアーを実施した。

開催期日・参加者数：令和6年2月24日（日）・22人

② 広告・宣伝事業

1 パンフレット作成

奥越前ドライブマップをリニューアル作成して、大野市の星空保護区、リニューアルオープンした恐竜博物館等の観光情報、運転に役立つ道の駅情報などを掲載し、観光関連施設に配布した。

2 出向宣伝・商談会

ツーリズムEXPOジャパン2023の福井県観光連盟出展ブースに参加し、奥越前観光連盟の個別商談会や出向宣伝、奥越前ドライブマップの配架を実施した。

実施場所・期間：インテックス大阪・10月26日（水）～29日（日）

◎九頭竜テラル高原推進協議会実施事業

（圏域内3スキー場（スキージャム勝山・九頭竜・福井和泉）や観光関係団体等で構成）

〇広報宣伝事業

・小学生を対象としたバス送迎付き、レンタル費用等無料のスキー教室を開催した。

募集期間 ： 12 月 10 日（日）～12月20日（水）

募集結果:応募総数138件のうち、60組を選出
参加者数:福井和泉スキー場(1/14 開催) 20組(子ども20・親20人)
九頭竜スキー場(1/21 開催) 20組(子ども20・親20人)
スキージャム勝山(1/28 開催) 20組(子ども21・親20人)

・インスタグラム投稿リフト券プレゼントキャンペーン
スキー場で撮影したスキーを楽しんでいるの写真を投稿した方に(※さらに大野市・勝山市の旅館組合に加盟の旅館に宿泊した写真を投稿した方は当選チャンスがアップ)、抽選で1日リフト券をプレゼントするキャンペーンを実施した。
キャンペーン期間:12月24日(日)～1月24日(水)
応募結果:フォロー37件、投稿数25件
実績結果:各スキー場ごとに抽選で5名にペアリフト券をプレゼント

◎ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会
ふくいやまぎわ天下一街道の出向宣伝ブースに奥越前ドライブマップを配架した。
実施場所:ビバシティ彦根
実施期間:前期11月18日(土)～26日(日)、後期12月16日(土)～24日(日)

◎環白山広域観光推進協議会実施事業
(白山を取り囲む3県5市村2団体で構成)
・プラチナルートパンフレットの作成
自然、体験、文化、食、祭りを切り口とした情報を掲載するとともに、裏面には「ぐるっと白山周遊イラストマップ」を使用したパンフレットを作成した。
作成部数:4万部(環白山地域131カ所に発送するとともに、観光PRイベント等で配布)
・インスタグラムを活用した魅力発信事業
環白山広域観光推進協議会のインスタグラムアカウントにおいて、ぐるっと白山HPに掲載した地元ライター記事へ誘導する投稿や、環白山地域のイベントやお勧め情報を周知する投稿を掲載した。
・地元ライターによるオススメ情報発信事業
環白山地域在住者の中から公募オファーしたライターによる地元ライター記事を、ぐるっと白山HPへへ掲載した。
ライター数:12人(白山市4・大野市2・勝山市2・郡上市4人)
投稿記事:45本(白山市14・大野市7・勝山市7・郡上市7・白川村7・全体に関するもの3本)
ぐるっと白山HPアクセス数:163, 178PV ※R4 86,551PV

奥越前観光連盟 誘客周遊促進事業
奥越前モデルコース作成・Web掲載

奥越前観光連盟 広報宣伝事業
奥越前ドライブマップリニューアル

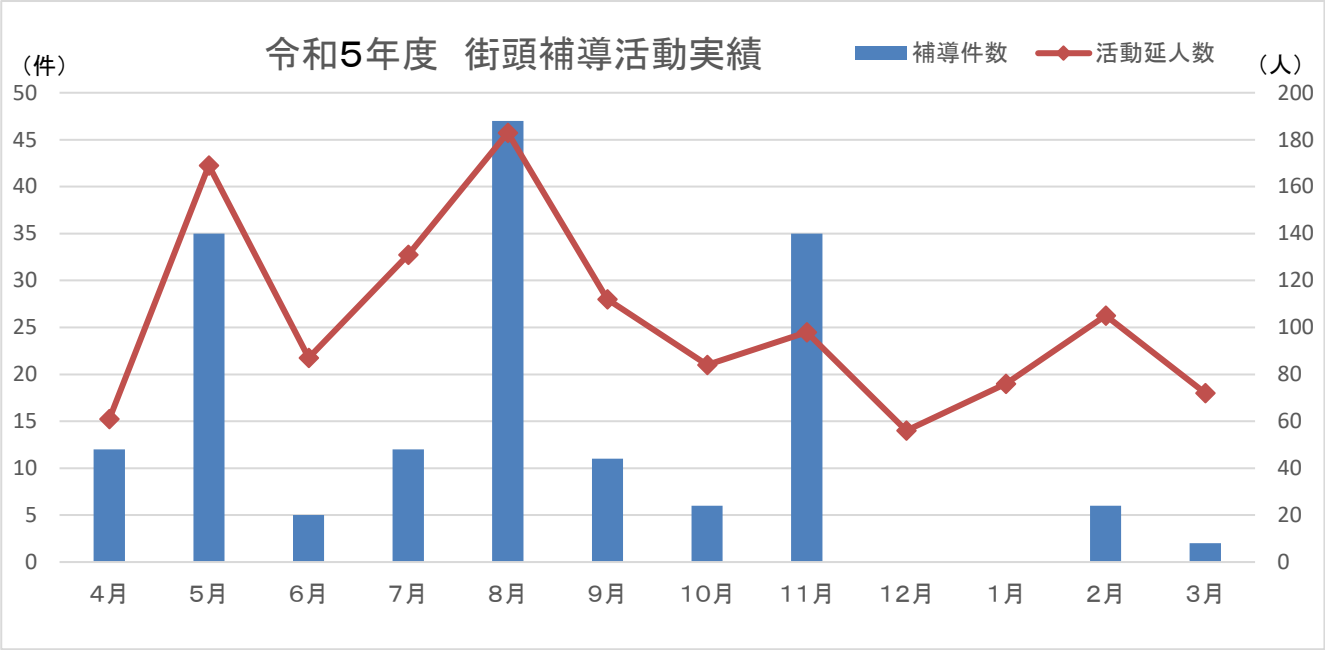
九頭竜テラル高原推進協議会
広報宣伝事業

3．奥越青少年愛護センター運営事業

奥越青少年愛護センターでは、下記の事業を実施し、管内の青少年の健全育成に努めている。

(1) 補導委員による補導活動

補導委員146人を委嘱し、青少年の非行防止と健全育成のため、日夜補導巡回活動を実施している。
令和5年度において、延べ 1,234人の補導委員による補導活動を実施し、171人に対し「愛の一声」を行った。



(2) 環境浄化活動

書店、ビデオショップの巡回、指導を実施している。また、駅(3か所)に白いポストを設置し、有害図書やDVDなどを回収することにより、青少年への悪影響を排除し、環境浄化に努めている。令和5年度は、103冊の有害図書等を回収した。

(3) ポスターコンクール

青少年健全育成の啓発を目的に、小中学生を対象とした、青少年健全育成図画・ポスターコンクールを実施している。また、最優秀作品を採用したポスターを作成し、関係団体施設等に掲示をしている。令和4年度は、小学生151点、中学生 83 点の応募があった。

(4) 相談業務

青少年、保護者等からの電話(ヤングテレホン)や面談による相談を受け付けている。
令和5年度は、5件の相談があった。

(5) 善行青少年表彰

青少年の健全育成に貢献のあった青少年個人及び団体を顕彰している。
個人10件23名と4団体対し表彰を行った。

(6) 校区毎の地区懇談会の実施や、遊泳禁止箇所の点検等を実施している。

管内の青少年数　R6.4.1 現在、（　）は昨年の人数

単位：人

区分	管内	大野市	勝山市	備　考
小学生	2,306(2,336)	1,336(1,352)	970(984)	大野市10校 勝山市11校(私立1校含む)
中学生	1,189(1,220)	650(669)	539(551)	大野市5校 勝山市5校(私立1校含む)
高校生	1,034(1,082)	713(726)	321(356)	大野市2校　　勝山市2校
合　計	4,529(4,638)	2,699(2,747)	1,830(1,891)	

※高校生の生徒数については、高校の所在地で集計、勝山市に奥越特別支援学校含む

４．介護保険認定審査会・障害者介護給付市町村審査会の運営事業

(1)介護認定審査会

保健、福祉、医療分野の有識者20人で構成する大野・勝山地区介護認定審査会を設置し、要介護認定の審査・判定(要支援・要介護度の決定)に関する業務を行っている。

新型コロナウィルス感染症への対策として、WEB 会議のシステムを導入し審査会を実施した。

令和5年度は、審査会を104回開催し、2，930人の判定を行った。

令和５年度　介護認定審査会実績

（単位：人）

給付区分	要介護度	大野市	勝山市	合計
予防給付	要支援１	130	93	223
	要支援２	292	182	474
介護給付	要介護１	276	177	453
	要介護２	346	216	562
	要介護３	300	175	475
	要介護４	273	162	435
	要介護５	178	104	282
非　該　当		11	15	26
合　　計		1,806	1,124	2,930

介護認定審査会判定結果集計表より、大野と勝山を出して入力。再調査は除く。

(2)障害者介護給付市町村審査会

大野・勝山地区障害者介護給付市町村審査会を設置し、障害(身体障害・知的障害・精神障害)区分の2次判定に関する業務を行っている。(審査会委員は介護認定審査会と兼務)

令和5年度は、審査会を13回開催し、164人の審査判定を行った。

審査会

令和４年度決算

＜一般会計＞　【単位：円】

歳入（款）	決算額	主な収入
１　分担金及び負担金	858,826,000	大野市・勝山市より
２　使用料及び手数料	63,040,870	施設持込手数料
３　国庫支出金	3,916,000	循環型社会形成推進交付金
４　県支出金	3,917,922	派遣職員人件費補助等
６　繰入金	633,143	特別会計繰入金
７　繰越金	23,488,411	前年度繰越金
８　諸収入	53,718,836	再資源化売却代等
９　組合債	7,000,000	一般廃棄物処理施設債
歳 入 合 計	1,014,541,182	

歳出（款）	決算額	主な支出
１　議会費	1,217,540	議会に要する経費
２　総務費	91,571,729	職員給与費
		行政事務費
		広域圏振興事業費
		愛護センターに要する経費
		特別会計繰出金
		監査に要する経費
３　民生費	13,354,025	介護保険認定審査会運営事業費
		障害者介護給付市町村審査会運営事業費
４　衛生費	868,335,447	職員給与費
		清掃総務事務経費
		ごみ処理施設管理運営経費
		最終処分場管理運営経費
５　公債費	－	
６　予備費	－	
歳 出 合 計	974,478,741	

＜ふるさと市町村圏振興事業特別会計＞　【単位：円】

歳入（款）	決算額	主な収入
１　財産収入	82,500	ふるさと市町村圏基金利子
２　繰入金	3,880,000	一般会計繰入金
３　繰越金	633,143	前年度繰越金
歳 入 合 計	4,595,643	

歳出（款）	決算額	主な支出
１　総務費	653,646	一般管理費等
２　ふるさと市町村圏振興事業費	3,779,683	ふるさと市町村圏企画推進事業費
		ふるさと市町村圏観光推進事業費
歳 出 合 計	4,433,329	

令和６年度予算

＜一般会計＞　【単位：円】

歳入（款）	予算額	主な収入
1　分担金及び負担金	2,841,740,000	大野市・勝山市より
2　使用料及び手数料	63,064,000	施設持込手数料
3　国庫支出金	754,986,000	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
4　県支出金	340,000	愛護センター補助
6　繰入金	1,000	特別会計繰入金
7　繰越金	1,000	前年度繰越金
8　諸収入	46,510,000	再資源化売却代等
歳 入 合 計	3,706,642,000	

歳出（款）	予算額	主な支出
1　議会費	932,000	議会に要する経費
2　総務費	76,121,000	職員給与費
		行政事務費
		広域圏振興事業費
		愛護センターに要する経費
		特別会計繰出金
		監査に要する経費
3　民生費	14,759,000	介護保険認定審査会運営事業費
		障害者介護給付市町村審査会運営事業費
4　衛生費	3,613,988,000	職員給与費
		清掃総務事務経費
		ごみ処理施設管理運営経費
		最終処分場管理運営経費
		廃棄物処理施設基幹的設備改良事業
5　公債費	342,000	利子
6　予備費	500,000	
歳 出 合 計	3,706,642,000	

＜ふるさと市町村圏振興事業特別会計＞　【単位：円】

歳入（款）	予算額	主な収入
1　財産収入	60,000	ふるさと市町村圏基金利子
2　繰入金	3,848,000	一般会計繰入金
3　繰越金	1,000	前年度繰越金
歳 入 合 計	3,909,000	

歳出（款）	予算額	主な支出
1　総務費	24,000	一般管理費等
2　ふるさと市町村圏振興事業費	3,885,000	ふるさと市町村圏企画推進事業費
		ふるさと市町村圏観光推進事業費
歳 出 合 計	3,909,000	

大野・勝山地区広域行政事務組合の概要（令和６年度版）

発　行／大野・勝山地区広域行政事務組合
〒９１２－００１１

福井県大野市南新在家第２８号１番地

ＴＥＬ　０７７９－６６－６６９０

ＦＡＸ　０７７９－６６－６６９１

E-mail　okuetsu@ok-kouiki.jp
発行日／令和６年５月